

第17回 ちゅうでん教育振興助成（平成29年度）

報告書資料 一般 - 09

学校名・団体名	石岡市立北小学校
HPアドレス	http://academic4.plala.or.jp/skita/ http://blog.canpan.info/kita-es/
コース	学校支援
活動・研究 テーマ	共生を目指す持続可能な社会のための人づくり
<p>〈活動・研究の意義、目的〉</p> <p>国際社会のグローバル化に伴い、異文化理解の重要性が高まっており、将来の日本は、さらなるグローバル化が進むものと考えられる。今後、国際社会が共生で持続可能な社会となるためには、異文化への理解を深めることは極めて重要なことである。外国人や園児といった他者への理解やコミュニケーション能力を高めることも、共生社会を築くためには必要なことである。また、小学生であっても、働くことの重要性を学ぶことは大切なことである。</p> <p>世界には多様な民族や国があり、文化や生活様式が異なるという異文化理解を深める。外国の方や園児等の自分たちと異なる人に接することで、他者理解を進め、他者とのコミュニケーション能力を高める。園児との交流により働くことの大変さを実感する。</p>	

1. 活動内容

- (1) 対象者 6年生(12名)
- (2) 教科 総合的な学習の時間(北っこ)

2. 活動報告

- 4月 ガイダンス・・・国際理解教育とキャリア教育について知る。
- 5月 国際社会の概要、世界の国々の様子について調べる。
- 6月 世界の国々の様子について調べる。
- 9月 アフリカ・アジア(チュニジア、フィリピン)で活動した方をお呼びして、お話を聞く。
 - ・青年海外協力隊に参加して、チュニジアで図工、美術を教えていた方をお迎えし、活動の様子やチュニジアの文化、生活について聞く。
- 11月 JICA 筑波へ行き、日本の国際貢献についての講義や施設見学を行う。
 - {日本は、多くの国へお金や人材を派遣して、国際貢献をしている。}
 - {JICA 筑波では、外国からの研修生を受け入れている。}
- 12月 アメリカ人の方とアジア(ラオス)で活動した方をお呼びして、お話を聞く。
 - ・短期留学で来日しているアメリカ人の方から、アメリカの学校の様子や生活について聞く。
 - ・青年海外協力隊に参加して、ラオスでバレーボールを教えていた方から、ラオスの学校や生活の様子について聞く。
- 1月 アジア(中国、韓国)のからをお呼びして、お話を聞く。
 - ・留学で来日している中国人の方から、中国の学校の様子や生活について聞く。
 - ・在日韓国人の方から、韓国の生活の様子について聞く。
- 2月 南アメリカ(アルゼンチン)の日本人学校に派遣された職員から話を聞く。
 - ・アルゼンチンの学校や生活の様子について聞く。保育園との交流学习の準備を行う。
 - ・園児と一緒に遊ぶためのおもちゃや小学校での生活の様子を紹介する資料を作成する。学区内の保育園との交流を行う。
 - ・おもちゃで園児と6年生が、一緒に遊ぶ。
 - ・小学校の様子を園児に6年生が紹介する。学区内に住んでいる在日韓国人の方に韓国料理を教わる。
 - ・韓国の代表的な料理であるチジミの調理をとおして、韓国の食生活について学ぶ。



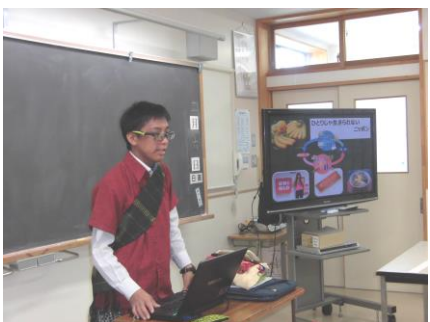
チュニジアで活動された方



JICA 筑波見学



アメリカの方



ラオスで活動された方



中国の方



韓国の方



アルゼンチンの日本人学校にいた教員



保育園での交流



保育園での交流

3. 成果

- 世界には、多様な民族や国があり、文化や生活様式が異なるという異文化への理解が深まった。
- 保育園との交流学习をとおして、園児への理解が深まった。
- 保育園でのキャリア体験により、働くことの大変さや働くことのすばらしさを実感できた。
- 外国の方や園児等、自分と異なる人と接することで、他者理解が深まると共にコミュニケーション能力が高まった。